

# 令和2年度 全国乳児福祉協議会 事業計画

平成28年改正児童福祉法や「新しい社会的養育ビジョン」を踏まえた「都道府県社会的養育推進計画の策定要領」では、乳児院に対して、専門的養育の高機能化による高度なケアニーズへの対応や、地域の家庭養育支援への機能展開が求められた。同要領に基づく都道府県社会的養育推進計画は令和元年度末までに策定され、今年度からは各都道府県において計画に基づく取り組みが進められる。

全乳協では、令和元年9月に『乳幼児総合支援センター』をめざして～乳児院の今後のあり方検討委員会報告書～』をとりまとめ、乳児院がめざすべき高機能化・多機能化の具体像を提言した。これを踏まえ、全乳協として今後の取り組みについて課題を整理し、研修会・セミナー等を通じて乳児院における養育の質の向上と支援の充実の取り組みのさらなる強化を図る。その延長線上として、都道府県推進計画の策定状況も踏まえ、既存の機能を強化したうえで新たな機能も具備した「乳幼児総合支援センター」への変革をめざして、要望活動を展開する。

また、社会への影響の長期化が見込まれる新型コロナウイルス感染症への対応に関しては、各施設における感染症予防の取り組みや課題・ニーズの情報収集をもとに、国への要望など適宜必要な対応を図る。さらに、政府による新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」を踏まえ、研修会等の実施方法など事業のすすめ方について必要な見直しを図る。

これらの取り組みをはじめとして、乳児院を必要とする子どもと家族のため、また社会から求められる役割を果たしていくために必要な事業を実施する。

## 【重点方針】

### 1. 乳児院における養育の質の向上と支援の充実

- ・ 養育・支援の専門性、権利擁護意識の向上のための研修など人材育成の取り組み
- ・ 処遇改善に向けた取り組み

### 2. 「乳幼児総合支援センター」の具体化と都道府県社会的養育推進計画策定後の対応

- ・ 乳児院の体制整備や既存機能の強化、新たな機能の具備に向けた要望活動
- ・ 都道府県社会的養育推進計画の策定状況を踏まえた対応

### 3. 新型コロナウイルス感染症への対応

## 【事業内容】

### 《諸会議の開催》

※（ ）内は開催予定回数

1. 協議員総会（1回）
2. 常任協議員会（3回）
3. 拡大正副会長会議（5回）
4. ブロック協議会会長会議（必要に応じ、常任協議員会と合同開催）
5. 監査会（1回）
6. 総務委員会（3回）
7. 制度対策研究委員会（3回）
8. 広報・研修委員会（3回）

### 《総務活動》

#### 1. 乳児院における養育の質の向上と支援の充実に向けた振り返り

##### （1）権利擁護意識の向上にむけた取り組みの強化

組織として乳児院における権利擁護意識をさらに高めるため、全乳協の権利擁護関係資料の活用を徹底を図る。

##### （2）養育・支援の振り返り体制等の強化（自己評価、第三者評価事業の活用による養育・支援の質の向上）

全社協における社会的養護関係施設の第三者評価基準の見直し検討に参画し、乳児院の実態を踏まえた対応を図る。

#### 2. 全乳協 20 年小史の発行

「全乳協 20 年小史」の編纂を進め、第 70 回記念全国乳児院協議会の開催を機に発行する。

#### 3. 組織活動と連絡調整

##### （1）組織事業の活性化と財源確保に関する検討

##### （2）運営内規、諸規則の管理

- (3) ブロック協議会活動への助成、情報提供等協力
- (4) 乳児院における人材確保の取り組みの検討
- (5) 寄贈・寄付の調整・受け入れ等、企業等による社会貢献活動に対する協力
- (6) 乳児院への各種助成事業への対応
- (7) 全乳協要覧の作成、配布
- (8) 全社協・退所児童等支援事業への参画

#### 4. 全国乳児院協議会の企画内容の検討と実施、参加促進

##### (1) 「第70回記念全国乳児院協議会」(記念大会)の開催

会 場：全社協・灘尾ホール（東京都千代田区）

期 日：令和2年10月5日（月）～6日（火）

定 員：200名 参加費：18,000円

##### (2) 「第71回全国乳児院協議会」(大会)の準備

会 場：香川県（調整中）

期 日：令和3年10月頃（調整中）

#### 5. 令和2年度全乳協会長表彰（永年勤続者）・感謝（嘱託医等）の実施

### 《制度対策研究活動》

#### 1. 「乳幼児総合支援センター」の具体化と都道府県社会的養育推進計画策定後の対応

##### (1) 「乳幼児総合支援センター」の具体化に向けた要望活動

『乳幼児総合支援センター』をめざして～乳児院の今後のあり方検討委員会報告書～に基づき、乳児院がめざすべき高機能化・多機能化の具体像としての「乳幼児総合支援センター」を具体化させるべく、今後の取り組み課題を整理し、乳児院の体制整備や既存機能の強化、新たな機能の具備に向けた要望活動を行う。

## (2) 都道府県社会的養育推進計画策定後の状況の注視・把握と必要な対応

令和元年度末までの都道府県社会的養育推進計画策定を経た各都道府県の状況を注視・把握し、必要な対応を図る。

## 2. 調査研究の実施、公表、活用促進

### (1) 子どもの虹情報研修センター課題研究への協力

全乳協も参画した子どもの虹情報研修センター課題研究「乳児院養育の可能性と課題を探る」(研究代表者：遠藤利彦氏(東京大学大学院教授)、平成29～令和元年度)の成果となる標準アセスメントシートの周知や展開に協力する。

### (2) 「全国乳児院入所状況実態調査・充足状況調査」の実施

### (3) その他必要に応じたデータ収集と関係調査への協力

近年の一時保護委託児童数の増加等を踏まえ、乳児院における一時保護に関する制度・予算要望のエビデンスとする観点から調査の実施を検討するなど、必要に応じたデータ収集や関係調査への協力を図る。

## 3. 政策・予算対策活動

### (1) 令和3年度予算等要望の実施、翌年度予算要望の検討

### (2) 厚労省・社会保障審議会児童部会社会的養育専門委員会等への参画

### (3) 全社協・政策委員会、社会福祉施設等協議会連絡会等への参画

## 4. 新型コロナウイルス感染症への対応

各施設における感染症予防の取り組みや課題・ニーズの情報収集をもとに、国への要望など適宜必要な対応を図る。

## 《広報・研修活動》

### 1. 養育の質の向上等のための人材育成等の取り組みの強化

#### (1) 研修小冊子の普及による各地での研修実施の働きかけ

研修小冊子とその活用教材の普及・啓発を図り、各ブロック協議会等での研修実施の働きかけを行うとともに、さらなる活用について検討する。

## (2) 処遇改善に向けた社会的養護処遇改善加算への対応

社会的養護処遇改善加算の対象研修等の要件と、本会の研修体系や各研修プログラムとの見合いについて検討し、必要な対応を図る。

## 2. 養育の質の向上等にむけた研修会の実施、および他団体研修事業への協力

### (1) 「第64回全国乳児院研修会」の開催

会 場：ひだホテルプラザ（岐阜県高山市）  
期 日：令和2年7月8日（水）～10日（金）  
定 員：250名 参加費：16,000円

### (2) 「第65回全国乳児院研修会」の準備

会 場：青森県（調整中）  
期 日：令和3年7月頃（調整中）

### (3) 「第9回乳児院上級職員セミナー」の開催

会 場：全社協・会議室（東京都千代田区）  
期 日：令和2年12月21日（月）～22日（火）（2日間）（調整中）  
定 員：120名 参加費：18,000円

### (4) 「第2回乳児院医療・看護セミナー」の開催

会 場：全社協・会議室（東京都千代田区）  
期 日：令和2年12月23日（水）（1日間）（調整中）  
定 員：120名 参加費：8,000円

### (5) ファミリーソーシャルワーク研修会の共催

会 場：T O C有明（東京都江東区）  
期 日：令和3年3月1日（月）～2日（火）  
本会より委員を派遣し、家庭支援専門相談員や里親支援専門相談員等を対象とした研修会の企画・運営に協力する。

### (6) 社会的養護を担う児童福祉施設長研修会の共催

#### ① 西日本会場

会 場：大阪府大阪市（調整中）  
期 日：令和2年12月14日（月）～15日（火）（2日間）

② 東日本会場

会 場：全社協・灘尾ホール（東京都千代田区）

期 日：令和2年11月26日（木）～27日（金）（2日間）

(7) 「子どもの虹情報研修センター」研修事業への協力

(8) 「西日本こども研修センターあかし」研修事業への協力

3. その他、乳児院に関する広報・啓発活動

(1) 「改訂新版 乳児院養育指針」の頒布普及と活用促進、再改訂の検討

平成26年度に発行した「改訂新版 乳児院養育指針」の頒布普及と活用促進を図る。また、乳児院の現状や、この間の乳児院を取り巻く情勢の変化等を踏まえ、令和3年度を目途とする再改訂に向けた検討を進める。

(2) 機関誌「乳児保育」の作成と頒布普及（全施設対象／年2回／有償頒布あり）

(3) 全乳協ホームページの管理運用

(4) 「全乳協ニュース」の発行（全施設対象／随時）

(5) 「赤ちゃんいのち輝いて」の見直し

制度対策研究委員会と協働し、乳児院の実態や役割を説明するリーフレット「赤ちゃんいのち輝いて」の見直しを行い、改訂を検討する（各乳児院で実習生や保護者、国会議員等に配布）。

<全国乳児院協議会・全国乳児院研修会 開催地一覧>

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
協議会 (大会)	第 62 回 近畿 (兵庫県) * 永年勤続者表彰	第 63 回 東海・北陸 (愛知県) * 永年勤続者表彰	第 64 回 中国・四国 (高知県) * 永年勤続者表彰	第 65 回 関東・甲信越静 (新潟県) * 大臣表彰 * 永年勤続者表彰	第 66 回 九州 (宮崎県) * 永年勤続者表彰	第 67 回 東北・北海道 (北海道) * 永年勤続者表彰
研修会	第 56 回 九州 (鹿児島県)	第 57 回 関東・甲信越静 (茨城県)	第 58 回 東海・北陸 (石川県)	第 59 回 東北・北海道 (岩手県)	第 60 回 中国・四国 (鳥取県)	第 61 回 近畿 (和歌山県)
	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
協議会 (大会)	第 68 回 東海・北陸 (三重県) * 永年勤続者表彰	第 69 回 近畿 (京都府) * 永年勤続者表彰	第 70 回 関東・甲信越静 (東京都) * 大臣表彰 * 永年勤続者表彰	第 71 回 中国・四国 (香川県) * 永年勤続者表彰	第 72 回 九州 (未定) * 永年勤続者表彰	第 73 回 東北・北海道 (秋田県) * 永年勤続者表彰
研修会	第 62 回 関東・甲信越静 (山梨県)	第 63 回 九州 (沖縄県)	第 64 回 東海・北陸 (岐阜県)	第 65 回 東北・北海道 (青森県)	第 66 回 近畿 (未定)	第 67 回 中国・四国 (徳島県)

## 《児童福祉施設関係種別協議会との協働事業》

1. 児童福祉の課題や諸制度への対応
  - ・ 児童福祉関係種別協議会会長会議への参画と協働活動
  - ・ 必要に応じた合同会議の開催等
2. 社会的養護を支える施設長、職員のための研修
  - ・ 社会的養護を担う児童福祉施設長研修会の共催
  - ・ ファミリーソーシャルワーク研修会の共催

## 《全国社会福祉協議会との連携》

1. 全社協／理事会（総務部）
2. 全社協／政策委員会、同社会的養護関係施設が担う役割・機能に関する検討会（政策企画部）
3. 全社協／福祉サービスの質の向上推進委員会（政策企画部）
4. 全社協／社会福祉施設協議会連絡会（法人振興部）
5. 全社協／植山つる児童福祉研究奨励基金運営委員会（児童福祉部）
6. 全社協／ファミリーソーシャルワーク研修会企画委員会（児童福祉部）
7. 全社協／社会的養護を担う児童福祉施設長研修会（児童福祉部）
8. 全社協／福祉施設長専門講座運営委員会（中央福祉学院）
9. 全社協／国際社会福祉基金委員会（国際部）
10. 全社協／退所児童等支援事業（児童福祉部）

## 《他団体との連携》

1. 児童虐待防止対策協議会
2. 健やか親子21推進協議会
3. 社会福祉法人福利厚生センター
4. 社会福祉法人横浜博萌会／子どもの虹情報研修センター
5. 一般財団法人あかしこども財団／西日本こども研修センターあかし
6. 公益財団法人全国里親会
7. 特定非営利活動法人児童虐待防止全国ネットワーク

## 《厚労省の審議会等》

1. 社会保障審議会児童部会社会的養育専門委員会、同子ども家庭福祉に関し専門的な知識・技術を必要とする支援を行う者の資格の在り方その他資質の向上策に関するワーキンググループ